

BEA VOICE



0から1へ、そして無限の未来へ。
BiSHが描く〈果てしなき前進〉の物語。

LIVE

BiSH
NEW HATEFUL KIND TOUR

10/13 日 市民会館シアーズホーム夢ホール
(熊本市市民会館)

10/14 祝 福岡サンパレスホテル&ホール

08

No.483 August 2019
The music magazine
that charms you.

INTERVIEW

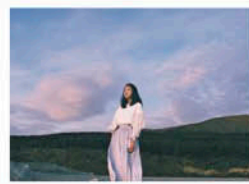
城南海 10年の想い、
この声と表現で感謝を伝えたい。

SCOOBIE DO 最新型ファンクはアフロファンクとの邂逅。
肉体性の最高沸点を超える《Have A Nice Day!》。

ネクライトーキー / Karin.



高橋 優
高橋 優主催の野外フェス「秋田CARAVAN MUSIC FES」。その開催地、秋田・大仙市を中心に高橋自ら取材したフリー冊子「秋田キャラバンガイド」が完成!ご当地グルメなど秋田の魅力満載!>9/14(土),15(日)サンスポーツランド協和野球場 [秋田]



日食なつこ
ピアノ弾き語りソロアーティスト。対バンツアー「炎上際限3」福岡の対戦相手は「スカート」。果たしてどんな化学反応が起こるのか?!活動10周年を迎え、ますます目が離せない存在へ。>9/18(水) INSA



アルルカン
"切なさ"と"激しさ"をテーマに喉の突き刺すヴォーカルが魅力の5人組V系バンド。8/21にニュー・シングル「ANIMA」をリリース。そして6周年記念ワンマンツアー"con anima"を開催。>9/28(土) FUKUOKA BEAT STATION



Juice=Juice
新メンバー2名が加わりパワーアップ!"LIVE TOUR 2019 秋"ではどんなフォーメーションを見せてくれるのか期待大。>9/28(土) 佐賀GEILS (2回公演)>9/29(日) DRUM LOGOS (2回公演)



lynch.
ライブ映像だけでなくその裏側にも密着した映像作品『HALL TOUR'19「XIII-THE LEAVE SCARS ON FILM」』を9/18に発売。10月からはZeppツアーだ!>10/6(日) Zepp Fukuoka



syrup16g
3ピースロックバンド。1日目は「SCAM」、2日目は「SPAM」というコンセプトを持つセットリストで臨むツアー【SCAM: SPAM】を開催。これは両日見なきゃです。>10/11(金),12(土) FUKUOKA BEAT STATION



まらしい
アニメ、ゲーム、ポカロ、J-popなど日本カルチャーを代表する楽曲を自分のスタイルに置き換え、ピアノ演奏動画を投稿し続けるインフルエンサー。ベスト盤を引っ下げ10月よりツアーがスタート!>10/13(日)アルモニーク北九州レイクホール



indigo la End
歌とギターのツインメロディにリズム隊が絶妙なバランスで重なり合うindigo la End。10/9に5枚目のニュー・アルバム「濡れゆく私小説」を発売。ワンマンツアーで堪能しよう。>10/27(日)福岡国際会議場メインホール



DA PUMP
昨年「U.S.A.」がスマッシュヒットし再ブレイク!キャッチーなメロでヒット曲が多数ある彼らのライブは、新旧ファンともに、どちらも楽しめる最高のステージとなりそうだ!>10/28(月),29(火)福岡サンパレスホテル&ホール



サラ・オレイン
オーストラリア出身。ヴォーカリスト、ヴァイオリニスト、作詞作曲家。3オクターブを超えるその声には「份の1ゆらぎ」と呼ばれる癒し効果あり。ヴァイオリンと共に癒しの空間へ誘われてみて。>11/4(月・休)アクロス福岡シンフォニーホール



サンボマスター
超豪華ゲストアーティストを招く全国10都市を巡る2マンツアー「サンボマスター デカスロン〜強敵と書いて友と呼ぶ〜」を開催。デカスロン(十種競技)な超強敵ゲストとの共演に注目!>11/9(土) DRUM LOGOS



D.A.N.
いつの時代でも聴ける、ジャパニーズ・ミニマル・メロウをクラブサウンドで追求したニュージェネ3人組。サポートを招き5人編成での全国ツアーが決定。D.A.N.の成熟した音楽性は要チェック。>11/17(日) FUKUOKA BEAT STATION

◀◀◀◀◀ Nothing's Carved In Stone

自分達がいいと思う音楽を真にブレずに表現し続け、今や日本ロック界を牽引する存在となったNCIS。9/25に10枚目となるニュー・アルバム「リリクス」のリリース&全21公演の全国ツアーが決定。10月~12月はゲストを迎えての対バンライブで、来年1月はワンマンとして開催。夏フェスも次々と参戦決定し、年明けまでは怒涛のライブラッシュ。>11/8(金)CAPARVOホール [鹿児島]>1/11(土) Zepp Fukuoka



加藤登紀子
近年、フジロックに連続出演し、世代やジャンルの垣根を超え観客を魅了し続けている加藤登紀子。年末恒例、日本酒を飲みながら歌う「ほろ酔いコンサート」は45年以上続く大人気イベントです。>11/17(日) 電気ビルみらいホール



フラワーカンパニーズ
活動休止一切なし、4人揃って結成30周年!全員50歳を迎える"今"を詰め込んだ最新作『50×4』が9/4に発売&ツアーも決定。>11/30(土)ホンダ楽器アストロホール [長崎]>1/18(土) LIVE HOUSE CB



おいしくメロンパン
透明感のある歌声とソリッドな演奏。甘酸っぱいメロディを奏でる3ピースのギターロックバンド。9/25発売のミニ・アルバム「flask」を携えたツアーが決定。カルピスとのコラボMVにも注目。>12/8(日) DRUM LOGOS



谷山浩子
NHK「みんなのうた」で話題となった『花さかニャンコ』がアルバムになって9/11に発売。音楽は自由で楽しいよって教えてくれる谷山ワールドをどうぞ。>12/13(金) べいあPLUS [熊本]>12/14(土),15(日) ROOMS



STARDUST REVUE
「ゲゲゲの鬼太郎」ED曲好評発売中のスタレビ。全国津々浦々でスタレビが見れちゃう還暦ライブツアーは驚異の全81公演!還暦少年、おそろべし。>12/14(土)福岡サンパレスホテル&ホール>12/15(日)長崎ブリックホール



TEE
LIVE TOUR 2019 [VOICE×Golden8=∞]
9月28日(土)福岡 DRUM Be-1
9月29日(日)長崎 DRUM Be-7
11月30日(土)熊本 B.9 V1



八神純子
Live 千の扉へ-Here We Go!
8月18日(日) Zepp Fukuoka

HAPPY
8月27日(火)福岡 the voodoo lounge

PERSONZ
10月27日(日)福岡 電気ビルみらいホール

jizue
9月13日(金)福岡 the voodoo lounge

伊東歌詞太郎
9月14日(土)鹿児島 CAPARVOホール
9月16日(月・祝)福岡 DRUM LOGOS



DYGL JAPAN TOUR
9月8日(日)沖縄 Output
10月3日(木) FUKUOKA BEAT STATION
10月5日(土)熊本 NAVARO
10月6日(日)長崎ホンダ楽器アストロホール



め組
LIVE TOUR 2019
11月24日(日)福岡 Queblick

a crowd of rebellion
[福岡]ゲスト:PALEDDUSK [熊本-鹿児島]ゲスト:Noisy Cell
9月20日(金)福岡 DRUM Be-1
9月22日(日)熊本 B.9 V2
9月23日(月・祝)鹿児島 SRホール

GANG PARADE
9月21日(土)福岡 DRUM LOGOS

ラックライフ
GUEST: BURNOUT SYNDROMES
9月14日(土) FUKUOKA BEAT STATION



PELICAN FANCLUB
ゼロ距離ワンマンライブ「DREAM DAZE 2019」全席ツアー編
9月21日(土)福岡 the voodoo lounge



打首獄門同好会
第15回ツアー 対バンあり
11月14日(木)鹿児島 CAPARVOホール
11月15日(金)熊本 B.9 V1
11月17日(日)佐賀 GEILS



HUSKING BEE
25th Anniversary "The Show Must Go On" Tour
ゲストバンド: Fire EX (滅火隊)
10月11日(金)福岡 LIVE HOUSE CB

FINLANDS
10月4日(金)福岡 Queblick



東京03
第21回東京03単独公演「人間味風」
9月14日(土)長崎 佐賀県 熊本 宮崎 鹿児島 鹿儿岛 奄美 沖縄 全九州
9月15日(日),16日(月・祝)
福岡 ももちパレス (16日は2回公演)

[Brief History of BiSH]

2015 3月 ユカコラブデラックス(翌4月脱退)、モモコグミカンパニー、セントチヒロ・チッチ、アイナ・ジ・エンド、ハグ・ミー('16年6月脱退)の5人で結成

5月27日 1stアルバム『Brand-new idol SHiT』リリース

渋谷〜熱海間往復200kmを2日で走る「対抗熱海駅伝」開催。

8月 ハシヤスメ・アツコ、リンリン加入

2016 1月20日 2ndアルバム『FAKE METAL JACKET』リリース

ワンマンライブと特典会を全24セット、24時間ほぼノンストップで展開する「24 Hour Party BiSH」を開催。

5月4日 シングル『DEADMAN』にてメジャー・デビュー

8月 アユニ・D加入

10月5日 メジャー1stアルバム『KILLER BiSH』リリース

「BiSH Less than SEX TOURファイナル公演“帝王切開”を日比谷野外大音楽堂で開催。アイナ・ジ・エンド、声帯結節手術。一時活動休止も翌1月復帰。

2017 6月28日 1stミニ・アルバム『GIANT KILLERS』リリース

メジャー2ndアルバムのリリースに先駆け、2日間限定299円にてタワーレコード先行販売。および大阪・道頓堀、六本木ヒルズアリーナにてゲリラライブを敢行。

11月29日 メジャー2ndアルバム『THE GUERRILLA BiSH』リリース

ミュージックステーション初出演!アツコ「結成の時から出たかった番組。また必ず出たいです」。モモコ「家族が喜んでくれたり、タモリさんにお会いできて嬉しかったです」。チッチ「お母さんにいい報告ができたと思って、とても嬉しかったです」。

2018 5月22日 横浜アリーナにてワンマン公演「BiSH “TO THE END”」開催

6月27日 初両A面シングル『Life is beautiful / HiDE the BLUE』リリース。同時に一切告知なしのシングル『NON TIE-UP』もゲリラ・リリース

セントチヒロ・チッチ、アイナ・ジ・エンドがソロ・シングル「夜王子と月の姫 / きえないで」をリリース。/アユニ・Dのソロ・プロジェクト“PEDRO”がミニ・アルバム『zoozoosea』リリース。/メンバーが各地のCDショップを訪問、トークイベントなどを行いながらフリーライブ会場を目指す「参勤交代the beyond」開催。

12月22日 幕張メッセ9・10・11ホールにて、17,000人を動員した単独ワンマン公演「BRING ICING SHIT HORSE TOUR FINAL “THE NUDE”」を開催

12月30日 “第60回輝く!日本レコード大賞”新人賞受賞

2019 ライブハウス・ツアー「LIFE is COMEDY TOUR」を開催。アルバム発売を事前告知し「#BiSHアトムチ」プロジェクトを展開。

4月3日 Apple Music限定EP『STICKS』配信

5月3日 Apple Music限定EP『CARROTS』配信

事前告知なし&299円で『BiSH CARROTS and STICKS??』を先行販売。後にbeat mints boyz(渡辺淳之介、松隈ケンタ)によるフェイク盤と判明。

7月3日 メジャー3rdアルバム『CARROTS and STICKS』リリース

ハシヤスメ・アツコのソロ・シングル『ア・ラ・モード』リリース。/“PEDRO”が1日限定100円シングル発売&全国ツアー開催、8/28には1stフルアルバム『THUMB SUCKER』も発売。



ライブでは激しいシャウトを見せる。ソロではファッションモデルも。 **リンリン**



ハスキーな歌声と強烈な存在感で対外コラボも多し。BiSHのほぼ全曲の振付を担当。 **アイナ・ジ・エンド**



最も多くの歌詞を手がける。初著作「目を合わせるということ」執筆など文才光る。 **モモコグミカンパニー**



ライブではコントも披露するお笑い担当!シングル『ア・ラ・モード』でソロデビューを果たす。 **ハシヤスメ・アツコ**



人間味とパンク魂が炸裂。初の自主企画「THAT IS YOUTH FES」を成功させた。 **セントチヒロ・チッチ**



ベース/ヴォーカルを務めるソロバンドプロジェクト PEDRO初の全国ツアーは8/1(木)福岡DRUM Be-1にて。 **アユニ・D**

年間それでも諦めずに戦ってきたBiSHの姿が表現されています(ハシヤスメ)とのこと。号泣必至。他にも「ストリートな歌詞で、ライブを聞いていてもBiSHと清掃員が一つになれている気がします。ライブではサビで手を挙げるので、それをマネして買えたらさらに楽しめるんじゃないかなと思います(ハシヤスメ)というアイナ・ジ・エンド作詞の「CAN YOU?」から、ラストの「GRUNGE WORLD」まで、今までのBiSHにはない新しいタイプの楽曲がズラリ。そんなアルバムを引っさげて、10月からは史上最長となるバンド編成でのホールツアーがスタート。

「前回のホールツアーの時に、こんなにくつきりはつきりお客さんの表情が見えるのかと驚きました。と同時に、我々のパフォーマンスもお客さんからよく見えていることに気が、これまで以上に立ち位置など細かい部分に気がつけてライブを考えていきました。まだ詳しい

ことは決まっていますが、今作でまだ披露していない曲もやりたいですし、秋にはまたシングルも出すので、こちらも楽しみにして下さい(ハシヤスメ)。「次のツアーではもっと、新しいBiSHが見られるんじゃないかなと思っています(モモコ)。「これからも過去を超えていくので、是非、期待して欲しいです(チッチ)。

ちなみに今後の目標は「東京ドームでライブをすること。それから海外公演。個人では番組レギュラーも持ちたいので、そちらの方も頑張ります(ハシヤスメ)。「一番の夢は東京ドーム公演。あとは海外でもライブがしたいです(チッチ)」。BiSHでは大きな舞台を用意してもらったり、恵まれた環境にいたいことが多いと思うのですが、それに甘えず自分たちの足でこれからは歩いていきたいです(モモコ)。

まだまだ続く、BiSHの、果てしない前進の物語。これからも目が離せそうにない。

突き抜けた存在感と圧倒的な熱量で魅せるエモーションなライヴ・パフォーマンス。楽器を持たないパンクバンドとして、多くの音楽ファンから熱い支持を得ているBiSHが、メジャー3rdアルバム『CARROTS and STICKS』をリリースした。作品ごとに毎回、ユニークなプロモーションを仕掛けてくる彼女たちだが、今作ではアルバム発売の3カ月前から「#BiSHアトムチ」なるプロジェクトを大々的に展開。渋谷駅地下コンコースに、新曲1曲がランダムに封入された限定2000枚の紙ジャケットCDで巨大広告を掲出。無料配布すると同時に、色合いの異なる楽曲4曲ずつを、それぞれに収めた2枚のEP『STICKS』『CARROTS』を、段階的に先行配信。さらには、それらと並行して開催した全国ツアーの中でも、いち早く楽曲を披露するなど、これまでとは違ったやり方で、アルバムへの期待感をグッと高めてくれた。

「メンバー全員がワクワクしていま

したね。我々の音楽を聴いたことがない人たちに音が届けられることもBiSHにとっては新しくなったし、リスナーの反応がどうなるのかな?とすごく楽しみでした。しかも、EPを出す毎にツアーのセットリストが変わっていった、それだけに異なるライヴが出来たのも、全く新しい試みでした(ハシヤスメ・アツコ)。

デビュー以来、「BiSH」星が瞬く間に「TONK」「オーケストラ」「NON TIE-UP」...と、曲ごとに全く異なるアプローチで世間をアツク言わせてきた彼女たち。「一般的に見て好かれるもの。だけをやり続けていると、必ず痒くなっていくのがBiSHなんですね(笑)。(そうならないために)もどつかで常に、爆弾を投げ込む遊び心を持って生きていかなきゃ。その両方が一気に出たのが、今回のアルバムなんじゃないかなと思っています(セントチヒロ・チッチ)。「それこそ、BiSHの持つ二面性、光と陰、あらゆる感情を全面に出した、BiSHの全て」(モモコグミカンパニー)が詰め込まれたアルバムだと言った。

「ヴイで攻撃的な『STICKS』(IIムチ)と、アオハル感満載の『CARROTS』(IIアメ)。この8曲に加えて、新曲が6曲。壮大な景色を描くリード・ナンバー『DISTANCE』、「MORE THAN LIKE」(ハシヤスメ)とアユニ・Dのラップ調の掛け合いがカッチリ(HH)リンリン作詞の「O.S」など、これまで以上に振り幅のある全14曲が収録されている。中でも、エモさ全開の「優し(PAIN)」は「初期の名曲」「スパーク」を彷彿させるということ、振付けもほぼ一緒。でも、少しずつ振りが壊れていって...この何

BiSH

0から1へ、そして無限の未来へ。
BiSHが描く〈果てしなき前進〉の物語。

取材/文: なかしまさお



New Album 7.3 ON SALE
CARROTS and STICKS

avex / CD ¥3,240 (tax in)

- | | | |
|-------------------------|-------------|------------------|
| 1. DISTANCE | 6. I am me. | 11. アイデンティティ |
| 2. 遂に死 | 7. NO SWEET | 12. FINALLY |
| 3. MORE THAN LIKE | 8. O・S | 13. CAN YOU?? |
| 4. FREEZE DRY THE PASTS | 9. まだ途中 | 14. GRUNGE WORLD |
| 5. CHOP | 10. 優しいPAIN | |

LIVE BiSH
NEW HATEFUL KIND TOUR
※詳しくは「BEA WEBサイト」をご覧ください。

10/13 市民会館シアーズホーム夢ホール (熊本市会館)
10/14 祝 福岡サンパレスホテル&ホール

[PROFILE] BiSH(ビッシュ)

アイナ・ジ・エンド、セントチヒロ・チッチ、モモコグミカンパニー、ハシヤスメ・アツコ、リンリン、アユニ・Dの6人からなる「楽器を持たないパンクバンド」。渡辺淳之介(WACK)と松隈ケンタ(SCRAMBLES)がプロデュースを担当。'15年5月に1stアルバム『Brand-new idol SHiT』を発表し、東京・中野heavy sick ZEROにて初のワンマンライブを開催。'16年5月にメジャー1stシングル『DEADMAN』をリリースし、avexよりメジャーデビュー。'16年10月にメジャー1stアルバム『KILLER BiSH』、'17年6月にミニアルバム『GIANT KILLERS』を発表した。同年7月に幕張メッセイベントホール公演を行い、11月にメジャー2ndアルバム『THE GUERRILLA BiSH』を発売。'18年5月に横浜アリーナでのワンマンライブ「BiSH "TO THE END"」を開催した。12月にはメジャー3rdシングル「StereO future」をリリース。グループ史上最大規模の会場となる幕張メッセ国際展示場9~11ホールにて全国ホールツアー「BRING ICING SHIT HORSE TOUR」のツアーファイナル「THE NUDE」を成功に収め、「第60回輝く!日本レコード大賞」では新人賞を受賞。'19年4月より全国ツアー「LIFE is COMEDY TOUR」を開催し、7月にニューアルバム『CARROTS and STICKS』をリリース。9月には大阪・大阪城ホールでワンマンライブ「And yet BiSH moves.」開催。秋にはメジャー6thシングル「リリース」と全公演をバンド編成でまわるホールツアー「NEW HATEFUL KIND TOUR」を控えている。
<http://www.bish.tokyo/> <https://twitter.com/BiSHidol>



デビュー10周年を迎えたシンガー・ソングライター、城南海。地元奄美大島で今年1月に行われた10周年記念ふるさとコンサートでは、ゲストに奄美の先輩歌手・元ちとせや地元の小中学生も加わって、まさに原点に返る特別なひとときを送ったという。今回、2枚組ベスト盤『ウタツムギ』をリリースし、歌とともにあった10年間を振り返った。

「ふるさとコンサートは島中から皆さん駆けつけてくださったんですけど、そうやって支えてもらってやってこれたことを実感しました。まだ歌手になることさえ想像していません。島の子どもの希望になって、私たちと『ワタツミの木』をコラボできて、歌い手を目指している子どもたちの夢とも繋がれて、奄美でしかできないふるさとコンサートになりました」

オリジナル・ベストとカヴァー・ベストで構成された究極のベスト盤『ウタツムギ』。どちらもファンからのリクエストをもとに、代表曲を交えつつ選曲されている。

「選曲は悩みながらも、城南海の10年間をギュッと詰め込んだものになっています。デビューの頃はストリートに歌って伝えていた『アイツムギ』ですが、10年が経つ中で、結婚式でかけた大事な曲ですとか、この曲を聴いていた頃、お腹の中にいた子がもう小学生ですとか、それぞれの心のなかで『アイツムギ』を大切にしてくださいって、そのたぐさんの想いを知って歌った新録の『アイツムギ』にはまた深みが出ているのかなって。この間は、楽曲を提供してくださった川村結花



城南海

10年の想い、この声と表現で感謝を伝えたい。

取材／文：前田亜礼

ネクライトーキー

“石風呂”時代に生まれた名曲を、5人のフィルターを通して再構築。

取材／文：岩崎洋明



1st Mini Album
MEMORIES
NECRY TALKIE
7.24 ON SALE

LIVE!
ネクライトーキー
ワンマンツアー2019
“ゴーゴートーキーズ! 全国編”

9.3(火) **SOLD OUT!**
福岡 LIVE HOUSE CB

詳しくは「BEA WEBサイト」をご覧ください。

朝日が、10年に活動をスタートさせたポカロP・石風呂。動画サイトにアップされた楽曲を再生すると、流れてくるのは鬱屈した歌詞世界を描いたキャラクターな口調。まさに、ネクライトーキーの原型、とも呼べるサウンドだ。これまでネクライトーキーのライブで披露されることはあったが、この度、ミニ・アルバム『MEMORIES』としてようやく音源化されることになった。

「石風呂」のファンで、収録曲は7年前の学生の頃から聴いていました。ライブでも聴きたいと思ってたけど、まさか自分が歌う立場になるなんて(笑)。こうして多くの人に聴いてもらうことができているのは、実現できたのは聴き続けてくれた人がいたから。歌詞カードはそんな「石風呂」時代からのファンに喜んでもらえる内容になっています(もっせ)。

「もっせ」のことを知らなかった頃に作った曲がほとんどだけと、実際に歌ってもらうと驚くくらいに彼女の声がハマってて、セルフカヴァーだけでも、これはこれでオリジナルだと言ってもいいくらいです(朝日)。

ステージで使用している機材でスタジオに臨むなど、レコーディングではライヴ感を意識。楽曲にはバンドだからこそ出せる、生々しさ、が備わっている。

「通常のライブを一定に保つためにリリックを使うけど、『タチ先生』なんかは途中からリリックを外してノリでやったので少し速くなっているんです(朝日)。

朝日(Gt)、もっせ(Vo.Gt)、藤田(Ba)、カズマ・タケイ(Dr)、中村裕吉(Key)からなるロックバンド。17年に朝日が中心となり結成。翌年、動画サイトで公開された「オシャレ大作戦」のMVは、わずか半年で再生数が150万回を突破。ライブも各地でソールドアウトが続いている。19年3月に、ライブのサポートメンバーだった中村が正式加入。彼女に対して朝日は、「自分では思いつかないような音を出してくれるので、曲作りをするうえでとても広がりができた」と語る。

https://necrytalkie.jp/

う「サボテンの花」。「風になりたい」では、集落の踊りである「八月踊り」を録音し間奏にアレンジ。ここにも島のエッセンスが散りばめられている。

大学生の時、児童心理学を学びながらデビューしたという彼女。近年はフイリピンに訪問し現地の学生と、カヴァー・ベストでも楽しめる「ハナミズキ」を歌って交流したり、チュニジアの子どものためのコンサートを横浜で行ったりと、世界中の子どもたちとも音楽を通じて繋がっていきたくないと語る。

11月から始まる10周年記念ツアー。福岡では12月にライブが決定。「10年間の感謝を伝えられるステージに」と、澄んだ瞳と微笑みから心意気が伝わってきた。

LIVE!
詳しくは「BEA WEBサイト」をご覧ください。

城南海 ウタアシビ2019冬
12.14(土)
福岡 電気ビルみらいホール

New Album
ウタツムギ
ポニーキャニオン
NOW ON SALE

LIVE!
詳しくは「BEA WEBサイト」をご覧ください。

城南海(キズキミナミ)
平成元年、鹿児島県奄美大島生まれ。奄美民謡「シマ唄」をルーツに持つシンガー。06年、鹿児島市内でのパフォーマンス中にその歌唱力を見出され、09年にシングル『アイツムギ』でメジャー・デビュー。18年には大河ドラマ「西郷どん」の劇中歌と大河紀行テーマを収録したニュー・シングル「西郷どん紀行〜奄美大島・沖永良部島編〜」を発売するなど代表曲多数。カヴァー・ソングも好評。
https://www.kizukiminami.com/

写真プレゼント。応募方法はP.11をチェック!

18歳のシンガーソングライター、大人と子どもの狭間で歌う『アイデンティティ』。



Karinは高校生シンガーソングライターとしてデビューする18歳。歌い始めて1年と少し。人生で初めて書いた曲には「あたしの嫌いな唄」と名付け、「初めて作る曲だからこそ、すごくエグい曲を作りたい」と押し殺してきた自我への強い渴望をためらうことなく剥き出しにした。

「ギターのコードも曲の作り方もわからないまま、自分の感情やこういう曲を作っていたきたいという思いを込めて、出来た曲です。出来たときは、でいいのかわからない不安になりましたが、同時に曲を作る楽しさも覚ええました」

8月にはファーストアルバム『アイデンティティクライシス』をリリース。「あたしの嫌いな唄」も含め、ストレートなバンドサウンドで打ち出し、たりあどけなさをフォークに生かしたり、バラエティに

「私は、歌を唄うことにより、今まで逃げ続けていた自分自身と向き合うことや、いろんな感情が寄り添ってこれることを感じられるようになったんです。この曲はまさに、過去の自分と向き合うと同時に、寄り添うこともできるような曲じゃないかなと思います」

自分の居場所を求めその想いをまっすぐに刻んだ今作を、もってステージに立つときは、「大人でも子どもでもない今この時に、私には何が歌え、何を伝えることができるのか...それを問いつつ自分一人の目を見て歌いたい」と言う。その日を心待ちにしてい



Karin.

ファーストアルバム
アイデンティティクライシス
ユニバーサルミュージック
8.7 ON SALE

Karin.

Karin. (カリン)
01年5月30日生まれ、茨城の高校生、シンガーソングライター。幼い頃から自分の気持ちよりも周りを優先することを生きがいとしてきた結果ある時期から「居心地がいいはずなのに、ここから逃げたい」「あの人のことが嫌いだけど、でも自分が一番守ってるんじゃないか」「本当の自分ではない場所ってどこだろう」という思いが強く18年、地元のアパートハウスのステージで歌い始める。初めて曲を作るようになってから半年ほどでレコーディングを開始。19年6月8日、初ライブから1年の記念日にファーストアルバムのリリースを発表し収録曲「愛を叫んでみた」を先行配信。「誰かのため」ではなく「自分のため」に歌い始めた彼女による少し不安定に揺らぐダークな心模様を写した歌は同じように「みんなと同じであるために、そして自分の気持ちを押し殺して生きる少女少女の共鳴を呼ぶ。はず。19年8月7日、ファーストアルバム『アイデンティティクライシス』をリリース。https://karin-official.com/

無料招待ライヴ
BEA Presents「Don't miss it...」出演！
8.22(木)福岡ROOMS
応募方法・詳細は「BEA WEBサイト」をご覧ください。

SCOOBIE DO

最新型ファンクはアフロファンクとの邂逅
肉体性の最高沸点を超える『Have A Nice Day!』

取材／文：山崎聡美



写真プレゼント。応募方法はP.11をチェック!



New Album
Have A Nice Day!
CHAMP RECORDS/ビクター
7.31 ON SALE

LIVE
Funk-a-lismo! vol.12
11.1(金) 大分club SPOT
11.3(日・祝) 鹿児島SRホール
11.4(月・休) 福岡LIVE HOUSE CB
詳しくは「BEA WEBサイト」をご覧ください。

たとえば、集中力と緊張感を保ちながらも力みがないニュートラルなアンサンブルから繰り出されるビート。あるいは「テンションをちゃんと音にすること(聴く/ハンチにすること)」を負担する音。どこを切ってもその切り口は艶やかにみずみずしく、鋭く、研ぎ澄まされている。今夏リリースされたスクービー・ドゥの14thアルバム『エグなヤング・マン』。聴くほどに驚きかき舞びに変わる、名盤の予感。

「なんかちよっと新しい感じというか、初心に戻るとかでも新機軸を打ち出したとかでもないけど、スクービー・ドゥのいい部分みたいなものを研ぎ澄ましていて、全く無駄なく、ものすごく濃く作られた感じがしますね。今もメンバー(11人)マツキタイジロウによるデモが10曲ずつあって、でもほぼ完成形だった『GRACKACK』(前作)と違って、今回は1番、2番くらいまで(の構成)があるだけ。あとは皆で肉付けしてこうぜっていいう感じで持ってきて。で、最初にリーダーが言ったのは「今回はアフロファンク、変拍子なんだ」ってこと。聴いたら、確かにその通りで(笑)。アフロビートの原始的な感じとか、気持ちいいところがグルグル延々続いてく感じ、すごくアジテイトで、人間がいじりばなく、ビートの骨格だけ抜き出して4人でやるっていうのが取っ掛かりでした。そこで新しいファンク、アップデートされたファンクをやるって感覚を受け取ったから、ビートに関してはもうすごくアツパなものになったかな(コヤマシユウ/以下同)

そう、だから今作は凄まじく肉体性が

高い。元より訴求力の高いビートを叩き出したスクービー・ドゥではあるけれど、その肉体性が今作では一層美しく、獣の肢体のようにスマートでしなやかでクール。そしてそのソウルは何より、誰よりも熱い。マツキのデモを元にセッションを重ねて構築された楽曲の巧みに、バンドのグルーヴに身を委ねれば強烈な昂りに圧倒される。

「それぞれの蓄積と閃きで、自由にファンクできる部分っていうのを探したり考えたり、だから4人のリズムが、独立していながら一体感がある、そういう感じはあるかも。セッションで作ってくとやっぱそれぞれ爪痕を残したい気持ちも絶対あって、けど、やりすぎちゃうとバンドとしては「気持ちいいところはいかないこともある。そこを一つ一つ選びながら作っていったらいいかな」とか肉体的だし、前作と比べると違うのもそこだと思う」

さらに今作は10曲で40分弱、転がり続けるような展開やスピード感には僕らがよく知る「ロックロールミュージック」の、せいぜい3分ちよいで、やたらキラキラしてんな、みたいな、魅力も凝縮。最新型のファンクを突き詰めるなかでソウルもロックンロールも、スクービー・ドゥの三本柱が自ずと立ち上がった作品とも言えるのだ。

「説明的なものは、なるべく遠ざけたい。今作もそう思って作ってるし歌ってる。メロディも歌もビートもそういう全部で一つの音楽で、もうそれが全てだから、聴いた人それぞれが感じたところが全部。あとはもう...それこそ一人ひとりに『Have A Nice Day!』っていう気持ちです」

SCOOBIE DO(スクービー・ドゥ)
'95年結成、'99年「夕焼けのメロディー」でCDデビュー。コヤマシユウ(Vo)、マツキタイジロウ(Gt)、ナガイケジョー(Ba)、オカモト「MOBY」タクヤ(Dr)による、ROCKとFUNKの最高沸点「Funk-a-lismo!」貫くサムライ4人衆。「踊れて泣ける」を信条に、身体にグッとくるビート、心にグッと入るメロディと歌で「ファンクだけじゃなく、歌モノだけじゃなく」を確立。圧倒的なライブパフォーマンスから「LIVE CHAMP」の異名も持つ。今作を携え10月より全国ツアー一発行。
http://www.scoobie-do.com/

九州本土最南端ロックフェス、一般発売開始!

- 10.5 SAT
雨のバラード / 家入レオ / 氣志團 / キュウソネコカミ / KEMURI / C&K / 椎名純平 / ZIGGY / Jazztronik / SHANK / SUPER BEAVER / SOIL&"PIMP"SESSIONS / 田島貴男 (ORIGINAL LOVE) / t-Ace / DJダイノジ / テスラは泣かない。 / 新羅慎二 (若旦那) / BAND-MAID / 04 Limited Sazabys / 藤巻亮太 / HEY-SMITH / みゆな / ももいろクローバーZ / MONGOL800 / Yogee New Waves / LOW IQ 01 & THE RHYTHM MAKERS
＜WALK INN FES! 鹿兒島アリーナ＞ Art Building
- 10.6 SUN
赤い公園 / 宇徳敬子 / THE ORAL CIGARETTES / ORANGE RANGE / 川村結花 & 田中邦和 / 城南海きやりー / びゅびゅ / GLIM SPANKY / Crossfaith / coldrain / Survive Said The Prophet / サンボマスター / 椎名林檎 / SIX LOUNGE / SHIMA / SIM / SPECIAL OTHERS ACOUSTIC / チャラン・ボ・ランタン / Dragon Ash / ハナレグミ / FLOWER FLOWER / Base Ball Bear / マキシマム ザホルモンのReN
＜WALK INN FES! 鹿兒島アリーナ＞ BACKSKID

for CAMPER ▲
アキラ100% / ありがとう あみ (椎名純平) / 細野 (椎名純平) / 川辺ヒロシ / コウメ太夫 / DJダイノジ / ハイナツブルつばき / マブモククラブ / YOSHIROT TEN
※10/4(金)・5(土)の夜間、キャンプ場を会場5の方向のみに販売。

TICKET 8/1(木)18:00~ ON SALE!
▶ 単日入場券 ¥9,000 / 2日通し入場券 ¥17,000
▶ 単日中高生入場券 ¥8,000 / 2日通し中高生入場券 ¥15,000 ※中高生入場券はIDチェック有
▶ 単日バイク駐輪券 ¥1,200 ▶ キャンプ券 ¥3,500 ※バイク駐輪券・キャンプ券には入場券は含まれておりません。
※2日通し券は同一人種に限り有効 ※キャンプ券の詳細はオフィシャルHPをご覧ください。
※小学生以下入場無料(保護者同伴) ※公演日の変更・キャンセルは担当スタッフの問い合わせは行いませんのでご了承ください。 ※雨天決行・雨天中止



最新情報はオフィシャルHPでチェック!
▶ www.great-satsumanian.jp

THE GREAT SATSUMANIAN FESTIVAL 2019
10.5 SAT - 6 SUN
鹿児島県鹿児島市
桜島多目的広場 & 溶岩グラウンド
OPEN 7:00 / START 10:00 / CLOSE 20:00 (予定)
@satsumanian @SATSUMANIAN

9月の福岡は、
毎週が「音楽の祭典」だ。



Fukuoka Music Month

詳しくはこちら <https://f-musicmonth.jp/>

福岡ミュージックマンス

search



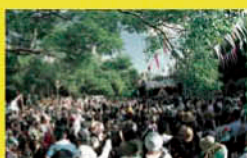
9/ SEPTEMBER SCHEDULE 2019

2019



SUNSET LIVE
2019

7sat-8sun



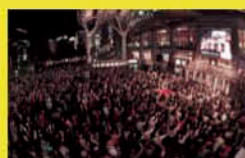
NAKASU JAZZ
2019

14sat-15sun



九州ゴスペル
フェスティバル
2019 in 博多

14sat-15sun



FUKUOKA
ASIAN PICKS 2019

21sat-23mon



MUSIC CITY
TENJIN 2019

28sat-29sun

